

研究構想シート	学校名	大田市立川合小学校
	氏名	笠原 千智
A 研究主題 主体的に考え、学び合う子どもの育成 ～算数科の学習活動を通して、自分の言葉で説明したりまとめたりする子を目指して～		
B 研究の目的 算数科において主体的に考え、学び合う子どもを育成するための手立てを明らかにする		
C 子どもの実態 <ul style="list-style-type: none"> • 基本の計算ができる • 基礎練習、反復練習に進んで（真面目に）取り組む • 自分の考えを言葉で説明することが苦手 • 理由、根拠をもたず、直感的に答えることがある • 真面目が故に失敗を恐れ、試行錯誤することが少ない • 知識として定着しない児童もいる 	E 手立て・内容（研究仮説） <ul style="list-style-type: none"> • 興味もてる問題の設定 • 既習事項、前学年との関係を明確にする • 考えを表すためのスキルを身に付けさせる（線分図、アレイ図、言葉の式等） • ワークシート、ヒントカード、具体物の工夫 • 思考の流れが分かる板書 • ペア、グループ学習、ジグソー法等を効果的に取り入れる 	D めざす子どもの姿 <ul style="list-style-type: none"> • 粘り強く取り組む • 算数におもしろがって取り組む • 理由や根拠などいろいろな考えをもつことができる • 式や図を使って考えを表す • 自分の考えを説明することができる→聞いて理解できる • 考えを交換し合って最適解を出していく
	F 検証方法 <ul style="list-style-type: none"> • 研究授業を行い、子どもの変容を見取る • 学力調査の結果 • 学校アンケートの回答 	
	G 研究計画 <ul style="list-style-type: none"> • 子どもの実態、めざす姿、手立てを教職員で考える • 1学期授業研究 • 出前講座による研修（夏季休業中） • 2学期授業研究・訪問指導 • 授業研究の振り返り、成果と課題を明らかにする • 次年度の計画 	